

## 写真の一部を切り抜き合成する方法

GIMP を使って写真の一部をパスで切り抜く作業は欠かせません。簡単に切り抜けるツールもありますが、一番きれいに切り抜くのはやはり地道に切り抜いていく方法です。

パスツールを使って、直線や曲線のパスで画像を切り抜く方法を解説します。

### 1 切り抜く画像と背景にする画像を準備する

- ・切り抜く画像と背景に使用する画像を準備します。画像は自分の手持ち写真に適当なものがない場合は、ネット上の無料素材をダウンロードして準備します。
- ・ここでは、無料素材から次の2つの写真をダウンロードしました。



切り抜く写真



背景用写真

### 2 パスツールを使ってプレゼントボックスを切り抜く

- ・切り抜く写真を GIMP にインポート（読み込み）します。



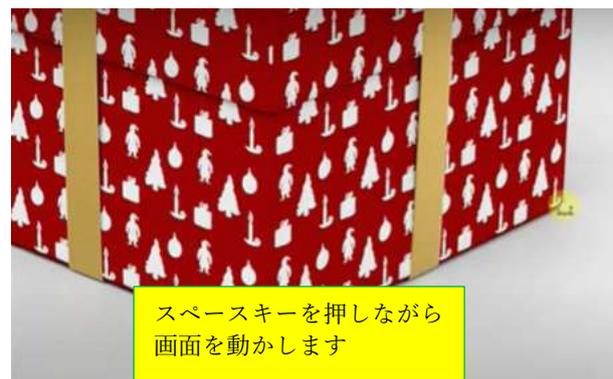
- ・ツールボックスの「パスツール」① を選択します。
- ・パスで選択しやすくするため「ズームツール」②で拡大します。



- ・切り抜く BOX のコーナー①を左クリックしてポイントを置きます。
- ・切り抜いていく BOX のコーナー②を左クリックすると①と②が直線でパスが引かれます。
- ・上記を繰り返して直線部分にパスを引いていきます。



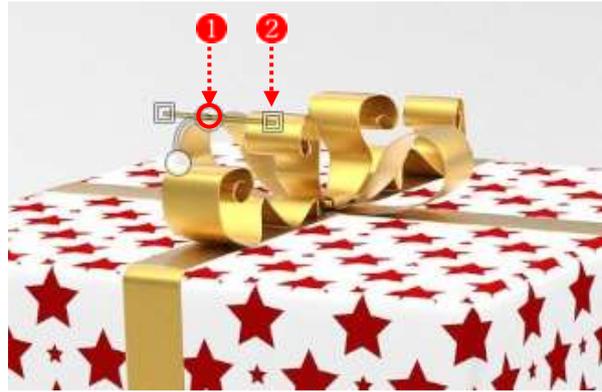
- ・次の切り抜いていく BOX のコーナーが見えない場合は、「スペースキー」を押しながら画面を動かしてパスを切っていきます。



- ・パスを引いている途中で、前のポイント位置を修正した場合は、最後のパスポイントをクリックしてから再開します。



- ・曲線にしたい部分をクリックしたままでマウスを動かします。
- ・ハンドルが出てきます。
- ・ハンドル①を動かして曲線に合わせます。
- ・進行方向のハンドルの（右側）先端部分②を中心のポイント内に縮めます。縮めることで次のパスが引きやすくなります。



- ・最後パスを閉じますが、Ctrl キーを押しながら最初のパスポイント③をクリックします。
- ・パスが閉じます。



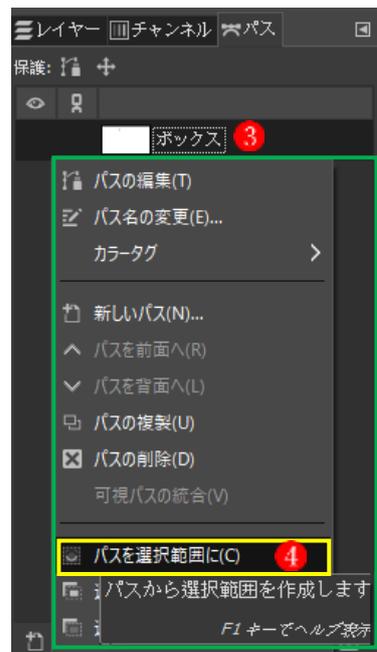
- ・パスは切り抜く BOX の若干内側に引いていきます。
- ・画面を移動するときは、Ctrl キーを押しながら画面を動かします。
- ・途中ポイントの位置を修正したときは、修正後最後のポイントをクリックしてから再開します。

## 2 GMP のパスを切り抜き貼り付ける

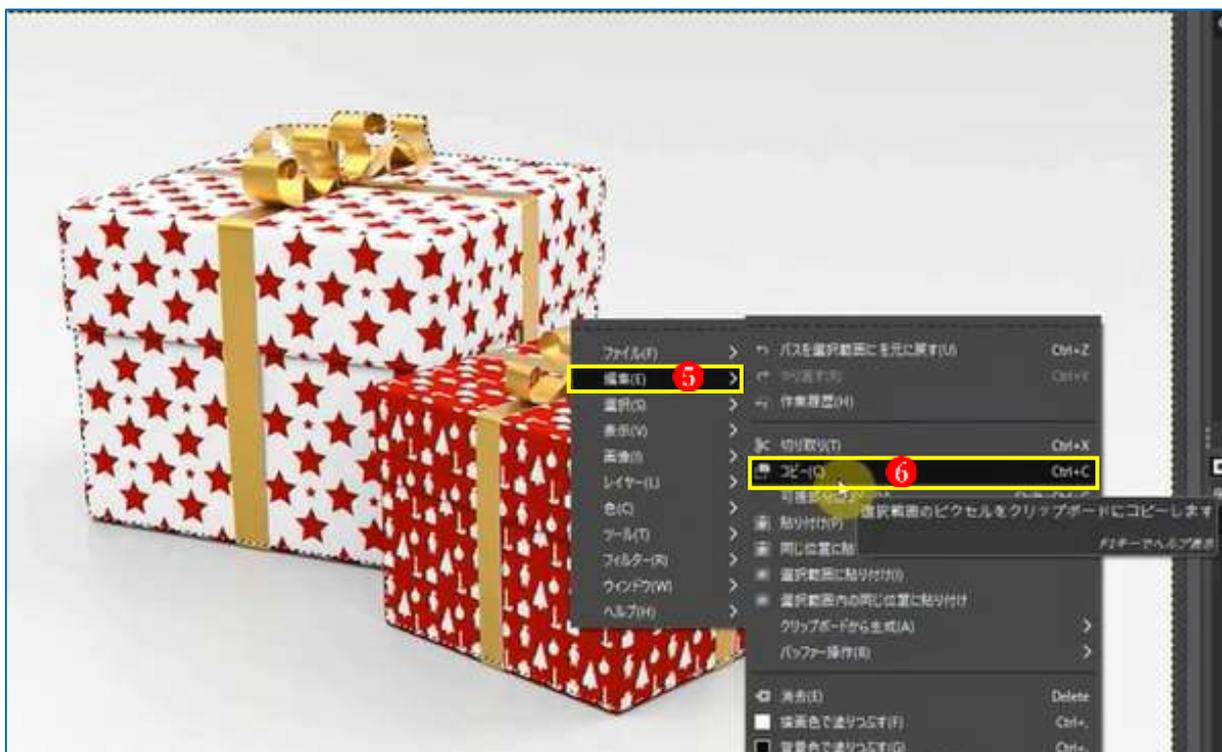
- ・「パス」<sup>①</sup>をクリックし、パスに名前<sup>②</sup>（ここでは「ボックス」）を付けます。



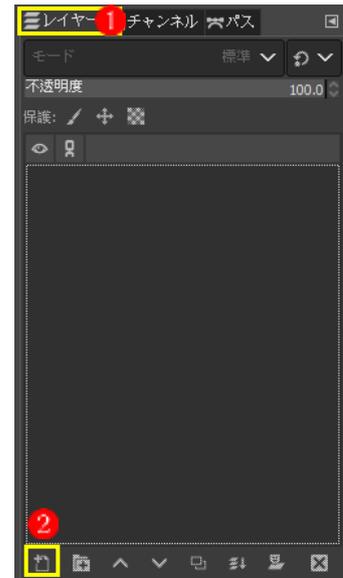
- ・ダイアログ内のパス<sup>③</sup>を選択して右クリックします。
- ・「パスを選択範囲に」<sup>④</sup>をクリックします。



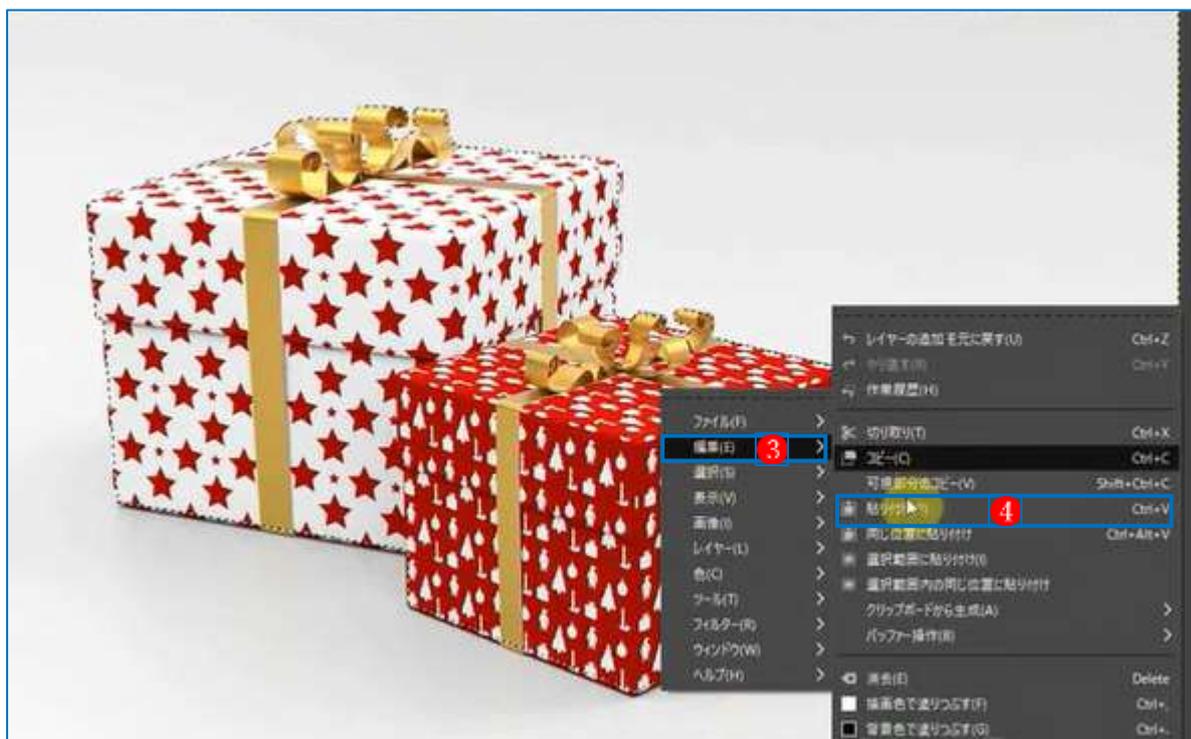
- ・パスが選択されました。
- ・画像の上で右クリックします。
- ・「編集」<sup>⑤</sup> ⇒ 「コピー」<sup>⑥</sup>を選択して選択範囲をコピーします。



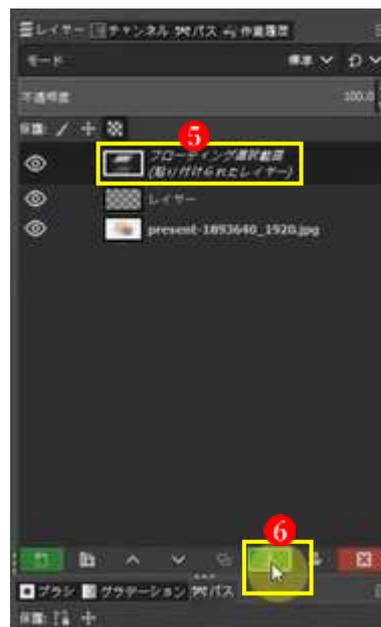
- ・貼り付けるためレイヤーを追加します。  
「レイヤー」**①**をクリックし、「新しいレイヤーを画像に追加します」**②**をクリックします。



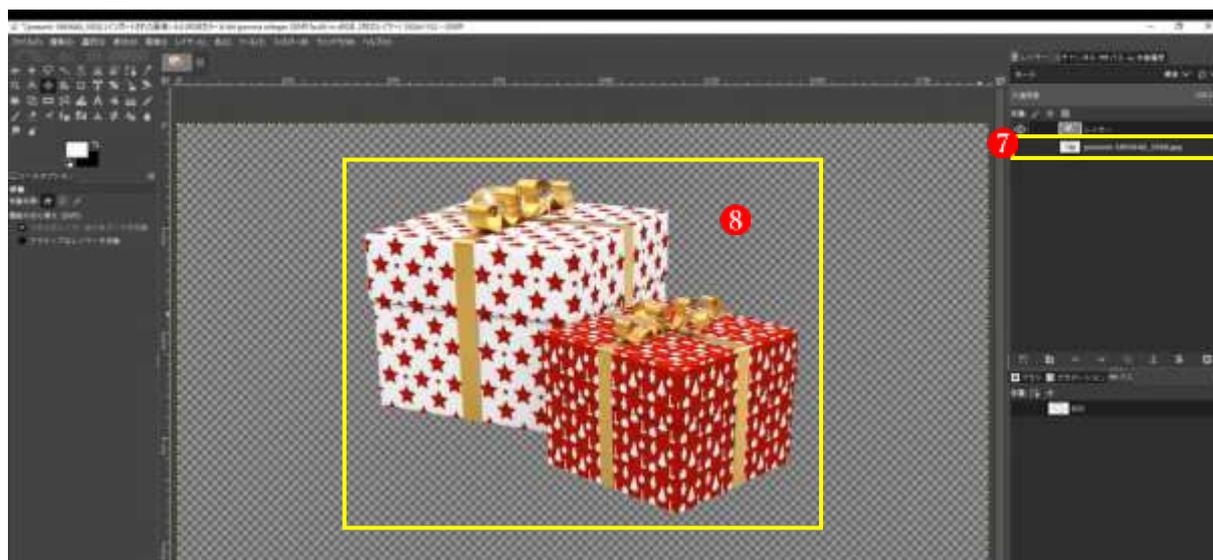
- ・画像の上で右クリックして「編集」**③** ⇒ 「貼り付け」**④**を選択して新しいレイヤーに貼り付けます。



- ・貼り付けたパスの画像はまだ「フローティング」**5**という状態で、しっかりレイヤーに貼りついていない状態です。
- ・いかりマーク**6**をクリックしてフローティングを固定します。これで新しいレイヤーに張り付きました。



- ・元の画像のレイヤー**7**を非表示にします。
- ・BOX**8**が切り抜かれています！

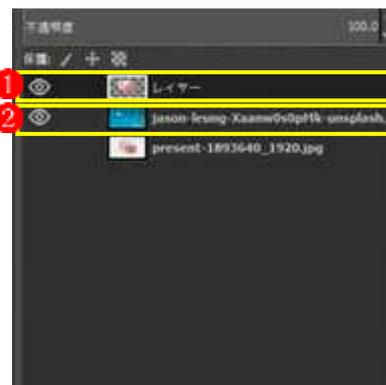


### 3 GIMP に背景写真をインポート（読み込み）し、切り抜いたボックスと合成する

- ・あらかじめ準備してある背景写真を GIMP にインポート（読み込み）します。  
カラープロファイルウィンドウが開きますので、「Keep」をクリックします。



- ・読み込まれた背景写真はレイヤーが一番上になっているのでレイヤーの順番を入れ替えます。
- ・BOX のレイヤー①が一番上に、背景画像が2番目に来るように入れ替えます。



- ・切り抜いたボックスと背景の合成が完成しました。

